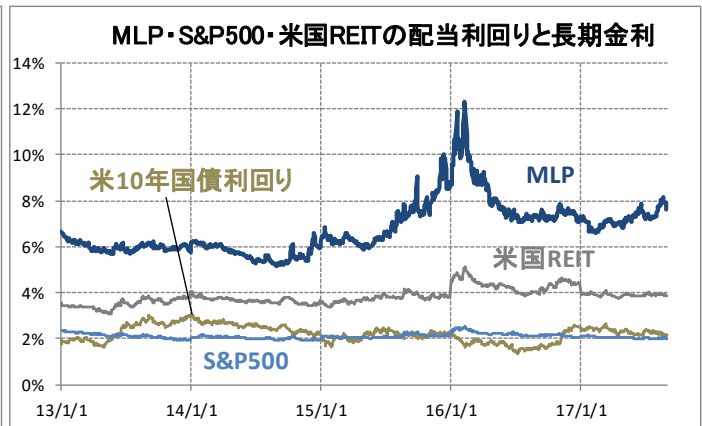
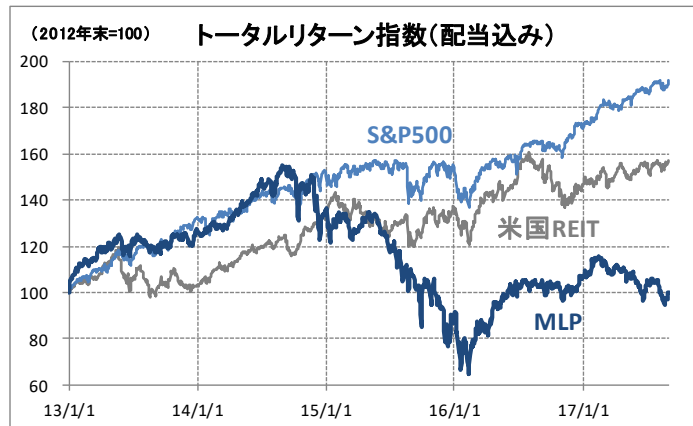




当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

≪先週の米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況≫

	アレリアンMLP指数			米国株(S&P500)		米国REIT		米10年国債 利回り	WTI 原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万 BTU)
	価格指数	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り	トータル リターン指数	予想配当 利回り			
2016年12月30日	316.10	1,305.71	7.11%	4,278.66	2.08%	15,914.73	4.36%	2.44%	53.72	3.72
2017年8月25日	274.93	1,196.40	7.89%	4,731.46	2.03%	16,913.17	3.88%	2.17%	47.87	2.89
2017年9月1日	282.22	1,228.12	7.64%	4,798.99	1.98%	17,024.14	3.86%	2.17%	47.29	3.07
前週比	2.7%	2.7%	-0.25%	1.4%	-0.05%	0.7%	-0.02%	0.00%	-1.2%	6.2%
年初来	-10.7%	-5.9%	0.53%	12.2%	-0.10%	7.0%	-0.50%	-0.28%	-12.0%	-17.6%
前年比	-9.0%	-2.3%	0.29%	16.5%	-0.16%	2.1%	-0.16%	0.60%	9.6%	10.0%



(出所)ブルームバーグ (注)データ期間:2013年1月1日~2017年9月1日、MLP=Alerian MLP Index、米国REIT=FTSE NAREIT All Equity REITs Index

≪アレリアンMLP指数構成銘柄の週間騰落率ランキング(8月28日~9月1日)≫

	騰落率上位5銘柄	業種	時価総額 (100万ドル)	週間騰落率 (%)	騰落率下位5銘柄	業種	時価総額 (100万ドル)	週間騰落率 (%)
1	Plains All American Pipeline LP	石油輸送	15,827	8.2	NGL Energy Partners LP	石油輸送	1,087	-3.8
2	Golar LNG Partners LP	再ガス化	1,540	7.8	GasLog Partners LP	LNG海上輸送	1,124	-3.0
3	EnLink Midstream Partners LP	集積・処理	5,678	7.3	Teekay LNG Partners LP	LNG海上輸送	1,361	-1.7
4	Enable Midstream Partners LP	集積・処理	6,493	6.9	Genesis Energy LP	石油輸送	3,254	-1.3
5	Enbridge Energy Partners LP	石油輸送	6,371	6.9	Valero Energy Partners LP	石油輸送	2,959	-0.6

(出所)ブルームバーグ (注)時価総額は2017年9月1日時点。

≪先週の米国MLP市場の動き≫

先週のアレリアンMLP指数(トータル・リターン)は前週末比+2.7%と2週連続の上昇となりました。米国ではテキサス州を直撃した大型ハリケーン「ハービー」による洪水被害が拡大したものの、MLP市場への影響は限られました。

先週後半から先週末にかけて、Enterprise Products Partners LP(EPD)やMagellan Midstream Partners LP(MMP)、Energy Transfer Partners LP(ETP)など大手MLPはハリケーンによる各社の中流エネルギー事業への影響を公表しており、メキシコ湾岸でのインフラ設備への被害は概ね限定的に留まっている模様です。各社からは、「メキシコ湾岸設備への被害は小規模に留まっている」(EPD)、「ヒューストン地域の原油パイプライン網の大多数はすでに稼働を再開している」(MMP)、「洪水が収まるに連れて、ターミナル設備はフル稼働に戻りつつある」(ETP)などの報告がなされました。

現時点の情報ではハリケーンによる一次的な被害は限定的に留まっているとみられるものの、今後は製油所の操業停止などによる二次的な影響も含めて、ハリケーン被害の状況を注視する展開が続くようです。

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成した資料ですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。



《先週の米国MLP関連ニュース》

【8月29日、自社株買い】 NGL Energy Partners LP(NGL、石油輸送、時価総額11億ドル)は、最大1,500万ドル規模の自社株買いプログラムを公表。

【8月31日、パイプライン稼働承認】 Energy Transfer Partners LP(ETP、天然ガス輸送、同223億ドル)は、米連邦エネルギー規制委員会(FERC)がRover Pipeline(天然ガス・パイプライン)のフェーズ1A(オハイオ州カディス～デフィアンス間の約340km)の稼働開始を承認したことを公表。

【9月1日、ドロップダウン】 MPLX LP(MPLX、集積・処理、同134億ドル)は、親会社のMarathon Petroleum社よりパイプラインや貯蔵設備の持ち分(総額10.5億ドル)を取得する計画を公表。

(出所)MLP公表資料、各種報道、ブルームバーグ、ファクトセット (注)各MLPの時価総額は2017年9月1日時点。

《MLP関連ピック》 大型ハリケーン「ハービー」による大手MLPのインフラ設備への影響

Enterprise Products Partners LP(EPD)

- メキシコ湾岸設備への被害は小規模に留まっている。EPDではテキサス州モントベルビュー複合施設での天然ガス液(NGL)処理・貯蔵サービスに潜在的な縮小の可能性がないかを評価中である。

(8月31日時点)

Magellan Midstream Partners LP(MMP)

- パーミアン盆地とヒューストン近郊を結ぶBridgeTexとLonghornの原油パイプラインは稼働中であり、テキサス州西部からの原油を活発に受け入れている。
- ヒューストン地域の原油パイプライン網の大多数はすでに稼働を再開している。直近では、東ヒューストン・ターミナルでのトラックによる原油受け入れサービスを限定的ながら再開した。
- ヒューストンを起点とする石油製品パイプラインは通常通りの稼働となっている。

(9月3日時点)

Energy Transfer Partners LP(ETP)

- ハリケーンによるヒューストン地域およびメキシコ湾岸の操業被害は最小限である。
- 原油部門では、操業停止は引き続き最小限に留まっている。ただし、水路閉鎖や製油所の稼働能力の問題から、原油の搬出能力は抑制を受けている。洪水が収まるに連れて、ターミナル設備はフル稼働に戻りつつある。
- 広範囲に及ぶテキサス州の天然ガス・パイプライン網への被害はなく、操業は継続されている。天然ガス・パイプライン網は現在、イーグル・フォードからの輸送量回復によってフル稼働に近い状態にある。
- テキサス州モント・ベルビューの石油製品設備は、輸出用製品を含めて完全に機能している。ただし、現時点では搬出能力の制限や船舶の航行停止の問題のため、4つの分留装置のうち2つの装置だけが操業している。テキサス州やルイジアナ州のその他の石油製品ターミナルは、在庫水準は低いものの操業を継続している(ヘバート・ターミナルを除く)。ヘバート・ポンプ場は9月3日までに操業再開の見込み。

(9月1日時点)

(出所)各社公表資料

●当資料は、説明資料としてレッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。